

# **Ⅱ 拠点館事業**

**平成 23 年度 市直営事業実績**

## 1 生涯学習事業研究

生涯学習事業の現代的課題について、具体の先進的事業の事例研究として「調査」・「研究」・「分析評価」・「成果の活用」等を実施する。

### (1) 若者によるまちづくり実践塾

20代・30代を中心とした若者の「自分づくり」を支援すると共に、今後のまちづくりを担う世代に、地域づくりへの関心を高めてもらい、社会の一員として主体的な参加を促すことで、地域活性化を目指すことを目的として、平成22年度から各区中央市民センターで事業を実施している。

#### ①「情報屋台村―はじめの一步」

＜青葉区中央市民センター＞（受講生9名 大学生、社会人他）

前年度に引き続き「第2回 情報屋台村」を開催し、地域で活動している団体と若者達をつなぐ場を設定するとともに、「壱貳参横丁」、「文化横丁」、「サンモール一番町」地域の活性化を若者たちが応援する意味でのフリーペーパー「SANPO」を地域の各団体からの協力を得る形で発行した。

#### ②「EASTプロジェクト―若者によるまち育て実践塾」

＜宮城野区市民センター事業推進室＞

（受講生21名 東口で就労、就学している社会人、大学生他）

「東口境界の仲間を作る⇒東口境界の良さを知る⇒東口境界の良さを提案する」というコンセプトの下に「まち育て実践塾サポーター」と連携協働しながら講座を開催し、仙台駅東口の良さをもっと市民に知ってもらおうという趣旨で「花と神社と寺巡り～Boy meets Girl～」を実施した。

#### ③「若林ヤングコミュニティ楽園―仙台白菜復興プロジェクト」

＜若林区中央市民センター＞（受講生10名 大学生他）

郷土に伝わる古き良きものとの出会いを通じて地域の絆づくりなどにつなげることを目的に、当センターが養種園跡地に立地していることにちなんで仙台白菜を題材に選び、敷地内への畑づくりから苗準備までを受講生中心に行うとともに、一般の参加者も交えて苗植えから収穫までを行う「仙台白菜！つくってみんな菜！」という講座を企画・実施した。

#### ④「若者情報発信プロジェクトⅡ」

＜太白区中央市民センター＞（受講生31名 大学生他）

太白区で活動する大学生企画員「IMAYO!!」を中心に事業を通じたネットワーク作りをすることで、仙台の若者の情報が集まり、発信していくような、双方向に交流できる場を作ることを目的として、1年を通して受講生が企画したさまざまな事業（講座）を実施した。

また、太白区まちづくり推進課、太白区まちづくり推進協議会との共催事業である「たいはく学生まちづくりフォーラム」では、アドバイザーとして東北文化学園大学の八十川淳氏を招き、長町地区のタウンウォッチングを通して地域課題を探り、それを解決する形で学生自らが「ながまちパーク」というイベントを実施した。

## ⑤「若者によるまちづくり実践塾【泉区版】」

＜泉区中央市民センター＞（受講生 20 名 大学生他）

「まちづくり」というテーマの下、集まった若者のネットワークをつなぎ、交流を深めることを目的に、活動している様々な世代との出会いを盛り込みながら 12 月に自主企画として「冬のお楽しみ会」と「光のページェント in すいせん通り」を実施した。また、大学サークル 4-LEAVES と協働して「いずみっぶ」の作成や実際に区内の畑を借りて白菜を育てる「仙台白菜プロジェクト」への参加などを行い、学生間の相互交流を図った。

## ⑥「若者によるまちづくり実践塾」報告会（フォーラム）

＜中央市民センター＞

「若者の地域活動参加の推進」の一環として、各区中央市民センターの「若者によるまちづくり実践塾」の報告会（フォーラム）を、平成 24 年 2 月 18 日に中央市民センターにおいて開催した。（参加人数 48 人）

報告会では、各区中央市民センターの受講生が中心となって活動の成果や課題などについて発表したほか、仙台市内のジュニアリーダーが震災支援を通しての活動報告をし、支援委員より次年度につながる様々なアドバイスをいただいた。その後は若者同士が互いの活動を紹介しながら交流を深めた。

＜支援委員＞

小松 州子氏（仙台市市民活動サポートセンター センター長）

中山 聖子氏（特定非営利活動法人ハーベスト 代表理事）

白川 由利枝氏（仙台市市民局市民協働推進部 部長）

## （2） 住民参画・問題解決型学習推進事業

地域特性に応じた市民協働による地域づくりを推進するため、住民と市民センター職員が協働して地域課題を発見し問題解決につながる活動を実践することにより、そこでの様々な学びのプロセスを通してそれぞれの地域づくりを担う人材を発掘・育成することを目的として、平成 23 年度から各区中央市民センターで事業を実施している。

### ①「地域元気クラブ」

＜青葉区中央市民センター＞（受講生 23 名 多世代にわたる地域内外住民、小中学校教員）

講座受講を通して、(1) 地域への関心がより高まること (2) 地域活性化のためのノウハウを学んでいくこと (3) 地域づくりに必要なネットワークを学んでいくことを目的とし、講話を含むファシリテーターによるグループワークを 4 回、その後のフィールドワークを 3 回実施した。

### ②「『地域の絆再生プロジェクト』 地域づくり総合講座」

＜宮城野区市民センター事業推進室＞（受講生 160 名）

中央市民センターを会場とし、宮城野区内全域の住民を対象にしたフォーラム（2 回）及び幸町市民センターを会場とした「地域づくり総合講座（1 回）」を実施した。震災時に確かめられた“絆”の大切さを共有し、県内外において先進的な取り組みをしている地域の代表者から事例を紹介してもらい、参加者同士で意見交換を行った。

### ③「まちづくり in 六郷」

＜若林区中央市民センター＞（受講生 46 名 六郷地域住民の方他）

震災からの復興に際して、六郷の津波被災地域では生業と生活の再編という問題に直面していることを踏まえ、地域を担う青年や壮年世代とのネットワークの構築を目的に、今後の農業のあり方や地域の未来について学習する事業として、「農カフェ in 六郷」と「地域づくり in 六郷」という 2 回のフォーラムを開催した。

### ④「たいはく子育て支援ネットワーク事業」

＜太白区中央市民センター＞

（受講生 736 名：子育て中の親子とその支援者・団体、及びその指導にあたる専門家等）

地域に子育て支援ネットワークを作ることで、子育て中の保護者が必要としている支援を受けやすくし、また、支援を受ける側だった保護者が地域内で次第に支援する側になるための仕掛けとして“0・1・2・3ながまちおやか広場”（参加者 658 人）と、小学生・中高生を持つ保護者を対象とした講演会（フォーラム）を開催（参加者 40 名）することで、地域に根ざした教育力を高める。さらに、支援者側の情報交換・交流が図られ子育て支援事業の活発化に繋げるための交流研修会（参加者 38 名）も実施し、支援する側・される側の垣根を越えた地域ネットワークの構築を目指した。

### ⑤「地域共生カンパニー『支え合いのまちづくり』」

＜泉区中央市民センター＞（受講生 25 名 大学生～成人・サロン参加者 230 名）

人のつながりが薄れ「無縁社会」と表現される現代社会において、地域コミュニティを活性化し、住民同士の結びつきを強めることによる“支え合いのまちづくり”を目指した。受講者の発想を基にコミュニティ・ビジネスの視点を取り入れた「地域おこし」の事業モデル創出を試み、交流サロン「鶴が丘ハチポチ・ステーション」を実施した。

### ⑥「住民参画・問題解決型学習推進事業」発表会

＜中央市民センター＞

震災により各区中央市民センターの事業進捗状況が混乱していたため、もう一度事業の趣旨を確認し平成 24 年度事業につなげることを目的に、平成 24 年 3 月 10 日に中央市民センターにおいて各区の事業担当者による発表会を開催した。（参加人数 25 人。「子ども参画型社会創造支援事業」発表会と合同開催）

発表会には、助言者として仙台市公民館運営審議会元会長の水谷修氏を招き、事業の成果や課題等について今後に向けたアドバイスをいただいた。

## （3）子ども参画型社会創造支援事業

子どもたち（小学校中・高学年、中高生）が、地域の中で役割を持ち社会の構成員として積極的にまちづくりに参加し、自分たちの地域の課題に気づき、社会・地域の一員として行動する視点を持つことで、将来的に社会や地域で主体的に活躍できる人づくりを目的として、平成 23 年度から各区中央市民センターで事業を実施している。

### ①「わたしたちのコミスク」

＜青葉区中央市民センター＞（プレイベントのみ 参加者約 240 名）

中学生・高校生が自分たちでルール作りをして、運営・活動するという、中高生による中高生のための地域の学校『コムスク』を市民センターにつくることを目的に実施した。福沢市民センターを会場に常盤木学園高等学校、東北高等学校の協力のもと『やるस्प福沢』を開催し、市民センターでの子どもたちの活動の可能性を探り、地域への事業広報を行った。

## ②「子どもによるアートな空間づくり」

＜宮城野区市民センター事業推進室＞（受講生 9名 小学校中・高学年）

“アート”を介在として、子どもたちの社会参画（＝初年度は居場所・活動空間づくり）を目指した。子どもたちオリジナルの「のれん」を各自が製作し、それをオリジナルの手作りイス・テーブルと組み合わせることで、モバイル型の子ども専用活動空間となる「子どもドコデモ集会所」のセットをつくり、市民センター等の社会教育施設をはじめ、地域の集会所や広場などにおいて、子どもたちによる自由な交流や活動に活かせる空間づくりを試みた。

## ③「チャイルドボランティアセンター『チャボ』」

＜若林区中央市民センター＞（受講生 9名 小学生他）

誰かの役に立つことで社会・地域の一員として自分の存在の大切さを体感することができるよう、子どもたちにボランティア活動の機会をつくる事業で、平成 23 年度は、ボランティアについての講話を聞くとともに、仮設住宅に弁当を届ける NPO 法人の活動の手伝いを行った。

## ④「食を活かした仲間づくり」

＜太白区中央市民センター＞

（受講生 162 名：区内の小中学生と宮農・明成の高校生、及びアドバイザーとしての宮城大学食産業学部の学生、及び高校・大学の指導者・支援者）

東日本大震災の影響で当初計画の大幅な変更は余儀なくされたものの、小・中・高校の児童・生徒・学生の、ライフステージを越えた交流とコミュニケーション能力の向上を目指すため、“食”を切り口に“仙台の伝統野菜である仙台白菜”を利用し、仙台白菜の育苗と栽培とそれを使った食育ワークショップ（2 回）、そしてまとめとして地域住民をも巻き込んで食育フォーラムを実施した。

## ⑤「作ろう！みんなの『あそびの天国』」

＜泉区中央市民センター＞（受講生 20 名 小学生）

小学校の中・高学年が、学びのコミュニティ推進事業「あそびの天国」への参画に向け、実行委員として企画に加わり、当日はステージ発表の司会を担当するなど運営の一部を担当した。また、地域やまちへかかわることへの関心を高めるため、泉区民ふるさとまつりへの参加等、多様な活動を行った。

## ⑥「子ども参画型社会創造支援事業」発表会

＜中央市民センター＞

◆震災により各区中央市民センターの事業進捗状況が混乱していたため、もう一度事業の趣旨を確認し平成 24 年度事業につなげることを目的に、平成 24 年 3 月 10 日に中央市民センターにおいて各区の事業担当者による発表会を開催した（参加人

数 25 人。「住民参画・問題解決型学習推進事業」発表会と合同開催）。

発表会には、助言者として仙台市公民館運営審議会元会長の水谷修氏を招き、事業の成果や課題等について今後に向けたアドバイスをいただいた。

◆子ども未来人サミット(平成 23 年 9 月 4 日開催 会場:せんだいメディアテーク)

震災時に避難所などで活動したジュニアリーダーを中心に、岩手・福島・宮城の中高生が集まり、被災地での支援活動の発表や、自分たちで設定した「復興」、「ボランティア」など 6 つのテーマに分かれて、被災地の再生や日本の未来についてディスカッションを行った。主催は子ども未来人サミット実行委員会。仙台市教育委員会(中央市民センター)は共催として参加し、開催を支援した。

## (2) 学び直しに係る高等教育機関との連携調査

### <中央市民センター>

職に係るスキルアップの支援事業の有効的な実施を目的として、高等教育機関と連携しながら、成人の現状を把握していくもの。把握した内容により次年度に向けて支援事業の企画を行う。

平成 23 年度は、特定非営利活動法人「まなびのたねネットワーク」に委託し、若者、子育て中の女性、中小企業社員、地域の高齢者等を対象とした、仙台市内の就業支援状況の調査を行った。

## (3) 学習成果社会還元事例研究

### ◎ 事業例 まなびごっこ

#### <若林区中央市民センター> (年間 52 回実施、延べ 991 人参加)

市民を対象に、区内在住の高齢者が豊かな経験や知識・技術を生かした学習機会を提供するために、「リーダー養成講座」で養成したリーダーによる各種講座「まなびごっこ」を実施した。

小物作り、茶道教室、囲碁教室、読書の集い、パソコン教室、俳句教室、音楽鑑賞、映画上映、活花教室、シニア教室(すずめ踊り)など

## (4) 市民企画員養成・支援事業

### ◎ 事業例 伝えよう宮城野の面影事業

#### <宮城野区市民センター事業推進室> (年間 7 回実施、延べ 25 人参加)

市民を対象に、市民自身の手による社会教育、生涯学習事業の企画運営に関する知識・技術の習得や、講座等の具体的な事業の実践を通して、社会教育、生涯学習の普及、発展に寄与する担い手を養成する事業。

人々の暮らしやまちの変遷、伝承等の宮城野の風土と文化を後世に伝える活動につながる講座を実施した。

## 2 広域規模の学習支援

### (1) 広域規模の学習プログラムの実施

全市・区規模の学習支援、場合によっては複数の区の連携による取り組みを推進する。市政各般の領域に係る施策、市民の課題ニーズを考慮するとともに、地域に濃淡なく生涯学習が行われるよう学習プログラムをつくり、実施する。

#### ① 仙台明治青年大学

##### <中央市民センター>

地区市民センターの老壮大学やシルバーセンターのせんだい豊齢学園を修了した高齢者（61歳以上の仙台市在住者）が学習をさらに深め、豊かな社会生活を営めるよう、自主的学習意欲の向上が図れるような学習会や大学祭などを開催する。本科生として6年間、その後研究生として引き続き籍を置くことができる。平成23年度は新入生75人が入学し、在籍者数845人となった。

##### 【主な活動】

活動	活動内容	年間回数	参加延人数
学習会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期講座 太白区文化センター楽々楽ホールを会場に、年間15回開催を予定していたが、震災のため「平家物語のなぞ」というテーマで1回のみ開催。出席者数は約520人であった。</li> <li>○対話集会 震災のため中止</li> <li>○大学祭 震災のため中止</li> <li>○式典（2回） ・入学式 ・修了・閉講式</li> </ul>	3	1,057
広報活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生間の情報共有を促進するため、学内広報誌「団欒」を発刊。</li> <li>・文芸誌「老学文苑」の発刊</li> </ul>	—	—
ボランティア活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣小学校、児童館で昔遊びや囲碁・将棋、七夕飾り作り等を指導。</li> <li>・近隣中学校で「仙台自分づくり教育」の一環として、キャリア教育の講師を務めた。</li> <li>・市民センター事業への協力や外部からの要請にも対応してきた。</li> <li>・学習会の度にワンコイン募金活動を行っている。</li> </ul>	—	—

## ② 秋の子どもの日事業

秋休み期間中のこどもの居場所作りとして、各区拠点館で子ども向け事業を実施した。

開催日	主催館名	内容	参加者人数
10月8日(土)	青葉区中央市民センター	子ども広場 ～サイエンスフェスティバル'11 楽しみながら科学に親しむ見本市(いろいろな科学の実験など)を開催	500
10月8日(土)	宮城野区市民センター 事業推進室	キミと社会をアートで結ぶ！ワークショップ (I(3)②「子どもによるアートな空間づくり」事業の再掲)	9
10月9日(日)	若林区中央市民センター	ワカチュウ 子どもランド クラフトコーナー、茶道体験、子ども映画会、らくがきパラダイス、火起こし体験コーナー等を設置・開催した	177
10月10日(月)	泉区中央市民センター	まちを元気に！みんなのステージ 小・中学生の企画員が企画・運営し、まちを元気にするステージイベントを開催。高校生デュオやバンド演奏、よさこいなどのステージ発表を楽しんだ。	54

## ③ その他の主な事業

館名	事業名	内容	開催日	参加延人数
青葉区中央市民センター	子どものための日本語講座	在仙の外国籍子女及び帰国子女対象の日本語習得のための事業を実施した。	年間26回開催	158
	せんだい日本語講座	在仙の外国籍生活者対象の日本語習得のための事業を実施した。	年間107回開催	4,920
若林区中央市民センター	沖野でザリガニ釣り	参加する親子を募集して沖野地区の用水路で開催した。区内市民センター連携モデル事業として沖野市民センターと共催。	7月31日	88
	バリアフリースポーツ「ボッチャ」普及事業	年齢性別・障害の有無に関わらず楽しめる「ボッチャ」を体験できる場を、月1回の定例会のほか、年1回の大会や出前教室を開催して提供した。	年間12回開催	225
泉区中央市民センター	七北田ダムまるごとたんけん	地域資源「七北田川ダム」をフィールドにし、家族で自然に触れ、交流を深める事業を実施した。	9月11日	75
	泉環境まつり <b>震災により中止</b>	「泉環境フォーラム」と連携し、泉区役所前市民広場を会場に、6月4日開催で準備していたが、震災で中止した。	—	—
	泉環境フォーラム運営支援	地域に「エコなまちづくり」を定着させるため、次年度のまつり開催に向けて、環境問題に取り組む市民団体・企業・学校・行政機関で組織する「泉環境フォーラム」の運営を支援した。	6月23日 8月3日 10月20日 1月25日 2月22日 3月14日	76

## (2) ボランティア養成等人材育成

### ① 託児ボランティア養成

#### <中央市民センター>

「いつでも」「どこでも」「誰でも」学習できる「学びのバリアフリー事業」の一環として、子育て中の保護者が安心して学習できるように講座に託児を付設している。

託児付き事業の託児室は、市民参画による市民のためのものとしてボランティアの主体的な運営を前提としており、その中で活躍する託児ボランティアの養成と育成及び支援のための事業を市民センターで実施している。

#### 【研修内容】

事業名	内容	開催日	受講者 延人数
託児ボランティア 養成講座 in 太白	市民センター託児ボランティアとしての活動に必要な知識や技術を学んだ。 ・オリエンテーション 「託児ボランティアとは・・・」 ・講話「子どもを取り巻く環境～あそびと発達～」 講師：向山保育所 ・移動学習「子どもを取り巻く環境～保育所見学～」 仙台市向山保育所見学 ・講話「子どもの病気と怪我」 講師：若林区家庭健康課 ・話し合い、実技 「今後の活動に向けて」	2月3日 2月10日 2月17日 2月24日 3月2日	70
託児ボランティア フォローアップ研修	より質の高い託児室運営のため、託児ボランティアの資質や技術向上に役立つ研修を実施した。 ・低年齢児のポイントと保護者への対応の仕方 講師：向山保育所 地域子育て支援室 職員	11月29日	47
託児ボランティア 活動支援 (連絡会・調整会 の開催)	市民センターで養成された託児ボランティアに対し、連絡会、託児調整会等の開催により、日常の活動を支援した。	10月18日 3月13日	84

#### 【託児ボランティアグループ一覧】(平成24年3月現在)

グループ名	設立年月日	最寄の市民センター	会員数
さくらんぼ	H14.5.8	青葉区中央市民センター	3
ひまわり	H9.8.1	水の森市民センター	10
プーさん	H3.1.1	水の森市民センター	5
てっこの会	H6.4	水の森市民センター	9
ポッケの会	H2.3.25	広瀬市民センター	10
アリスの会	H5.7	中央市民センター	5
ぐるんぱ	H18.12	中央市民センター	5
にんじん	S59.7.9	東部市民センター	5
ハイジ	H22.4	若林区中央市民センター	8
クリップ	H9.4.1	六郷市民センター	8
でんでんむし	H12.3.22	太白区中央市民センター	10

グループ名	設立年月日	最寄の市民センター	会員数
こんぺいとう	H7.10.1	茂庭台市民センター	3
たんぽぽ	H4	富沢市民センター	10
ちゅうりっぷ	H13.3.14	寺岡市民センター	22
キャンディ	H22.4	南光台市民センター	8
合計 15グループ / 会員数121人			

## ② 図書ボランティア活動支援

### ＜中央市民センター＞

全市民センターのうち 28 館の図書室で、市民ボランティアの協力により図書の貸し出し等の運営を行っている。

### 【図書ボランティア一覧】（平成 22 年 9 月末現在）

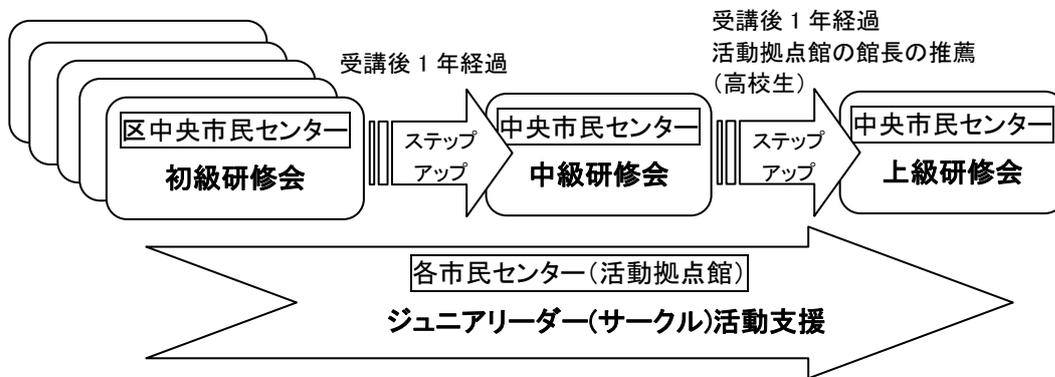
グループ名	活動館	ボランティア人数
カンナの会	福沢市民センター	14
図書ボランティアぽけっと	三本松市民センター	8
葉の会	落合市民センター	19
(グループ名なし)	片平市民センター	7
図書ボランティア	水の森市民センター	26
ひまわり	貝ヶ森市民センター	11
中山児童館図書ボランティア	中山市民センター	9
コスモス文庫	大沢市民センター	13
図書ボランティアサークル「たんぽぽ」	吉成市民センター	14
図書ボランティア	木町通市民センター	10
ピーターパン	鶴ヶ谷市民センター	5
しおりの会	岩切市民センター	12
田子図書ボランティア	田子市民センター	5
芽ぐみ 他	東部市民センター	9
かすみそう	高砂市民センター	10
図書ボランティアみちくさ	荒町市民センター	10
図書ボランティア	七郷市民センター	12
図書ボランティア	沖野市民センター	10
若林子育て支援クラブふぁみーゆ	若林市民センター	4
ブックスフレンド中田	中田市民センター	16
八木山市民センター図書ボランティア	八木山市民センター	47
(グループ名なし)	山田市民センター	11
富沢市民センター図書ボランティアの会	富沢市民センター	20
東中田図書ボランティア	東中田市民センター	7
茂庭台図書ボランティア	茂庭台市民センター	13
西多賀図書ボランティア	西多賀市民センター	10
図書ボランティアコスモス	八本松市民センター	10
ブックポケット	柳生市民センター	8
図書ボランティア	松森市民センター	7
そよかぜ	桂市民センター	8
合計 30グループ / ボランティア数365人		

### ③ ジュニアリーダー育成・支援

ジュニアリーダーとは、青少年ボランティア活動の一環として、仙台市教育委員会の支援を受け各市民センターを拠点として活動している中学生・高校生である。

ジュニアリーダーの主な活動内容は、地域の子ども会活動を活性化するための支援であり、このような活動を通して、地域全体の活性化に貢献している。また、子供を対象としたイベントの企画・実施やその他のボランティア活動にも積極的に取り組んでおり、こうした活動が、ジュニアリーダー自身の人格形成にも役立っている。

市民センターでは、ジュニアリーダーを育成するために、各区中央市民センターにおいて初心者を対象とした初級研修会、中央市民センターにおいてステップアップ研修となる中級研修会・上級研修会を実施している。さらに、ジュニアリーダーの活動の拠点となっている市民センターにおいては、活動の支援や、ジュニアリーダーを指導者とした事業を行っている。



市民センター全体を通して、ジュニアリーダー一人ひとりが段階的に認定を受けながら、子ども会活動全般についての専門的な知識や技能を身に付け、自覚と責任を持って活動できるように支援し、さらに地域とのつながりの中で活動するジュニアリーダーを支援することによって、子ども会をはじめとする地域の活動を活性化している。

#### 【ジュニアリーダーサークルの主な活動】

自主企画（ジュニアと遊ぼう、交流会など）、定例会及び連絡会、各種研修会  
子ども会、市民センター、その他の機関からの要請による活動

- ・子ども会行事の実施及び企画の補助
- ・区民まつりへの参加
- ・市民センター事業への補助
- ・児童館行事のスタッフ など

#### ○ジュニアリーダー初級研修会

新たにジュニアリーダーを志す中学生・高校生に対し、青少年のボランティア活動をとおして、地域の子ども会活動の活性化を図るために必要な、基本的な知識と技術を習得する機会を提供した。

また、区内のジュニアリーダー相互と、新たにジュニアリーダーに加わる受講生との親睦を図り、今後の活動への意欲を高める。

主催館名	開催日	参加人数
青葉区中央市民センター	7月10日(日)	39
宮城野区市民センター事業推進室(中央市民センター会場)	8月21日(日)	19
若林区中央市民センター	12月18日(日)	27
太白区中央市民センター	10月12日(水)	12
泉区中央市民センター	12月11日(日)	38

## ○ジュニアリーダー中級研修会

地域の子ども会の活性化と青少年のボランティア活動を積極的に推進するため、初級研修会を修了し、引き続きジュニアリーダーとして活動を行なっている中学生および高校生で、市民センターの推薦を受けた者を対象に、より高度な知識と技術を習得するための研修を行なう。

＜仙台市中央市民センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会）

8月6日(土)～7日(日) 参加者数 84人

- ・ジュニアリーダーの活動について
- ・効果的な話し合いの仕方
- ・広報紙の作り方
- ・集団活動の進め方
- ・安全に活動するために
- ・子ども会とレクリエーション活動

## ○ジュニアリーダー上級研修会

青少年のボランティア活動と地域の子ども会活動の一層の振興を図るために、仙台市ジュニアリーダー全体をまとめ、リードする立場に立つべき高校生ジュニアリーダーの資質向上と技能の研鑽のための研修を行なう。

中級研修会を修了し、引き続きジュニアリーダーとして活動を行なっている高校生又は高校生の年齢に相当する者で、かつ活動実績・資質ともに上級リーダーとして適格であり、市民センターの推薦を受けられる者を対象とする。

＜仙台市中央市民センター＞（共催：仙台市嘱託社会教育主事研究協議会）

7月17日(日)～18日(月) 参加者数 32人

- ・ジュニアリーダーの活動について
- ・サークル活動(集団)運営のあり方
- ・安全に活動するために
- ・子ども会と野外活動について（実習：仙台市野草園）

【ジュニアリーダーサークル及び活動拠点館一覧】（平成24年3月現在）

区内連絡会	No	サークル名	登録人数	活動拠点館名
青葉区(78人) 連絡会『星のすなごけい』 (青葉区中央市民センター)	1	MRVCくまっこ	23	広瀬市民センター
	2	かめ吉	9	福沢市民センター
	3	朝実巣あかよばく	7	北山市民センター
	4	SKY	19	中山市民センター
	5	みずの森ーダー'S	10	水の森市民センター
	6	Blue Leaf Spirits	10	青葉区中央市民センター
宮城野区(38人) 連絡会『Lovers』 (宮城野区市民センター事業推進室)	1	高砂フレンズクラブ	7	高砂市民センター
	2	岩切ガンキリーズ	4	岩切市民センター
	3	鶴ヶ谷YOURSELF	16	鶴ヶ谷市民センター
	4	幸町Fortune	11	幸町市民センター
若林区(54人) 連絡会『田んぼっ区』 (若林区中央市民センター)	1	郷郷七郷	5	七郷市民センター
	2	六郷村	0	六郷市民センター
	3	ピ野沖ヲ	2	沖野市民センター
	4	JARO	23	若林区中央市民センター
	5	ワンマイル荒町	15	荒町市民センター
	6	若林にゃくりん	9	若林市民センター
太白区(46人) 連絡会『ANON』 (太白区中央市民センター)	1	なかだかな	16	中田市民センター
	2	おいでください	3	生出市民センター
	3	にしたがつつまん	13	西多賀市民センター
	4	ながまっくる	14	太白区中央市民センター
泉区(89人) 連絡会『ざわざわ森』 (泉区中央市民センター)	1	黒松ファミリー	4	黒松市民センター
	2	南光台アドバルーン	10	南光台市民センター
	3	根白石いなかもん	1	根白石市民センター
	4	将監くれよん	13	桂市民センター
	5	向陽台ぱぴぷぺパレット	1	松陵市民センター
	6	長命ヶ丘菓子っぷ	4	南中山市民センター
	7	高森流星サークル	18	高森市民センター
	8	寺岡流星サークル	5	寺岡市民センター
	9	七北田JLありす	21	泉区中央市民センター
	10	みちのく松陵	10	松陵市民センター
	11	加茂プレゼント	0	加茂市民センター
	12	パズル鶴が丘	2	松森市民センター
市全体（305人 / 32サークル） 連絡会『ずんだ』（中央市民センター）				

④ インリーダー研修会

子ども会活動の充実を図るため、子ども会のリーダーとして活躍する児童及び世話人を対象に、子ども会活動についての知識やレクリエーションなどの実技を学習するための研修会を実施した。

区	開催回数	参加延人数
青葉区	11	602
宮城野区	8	379
若林区	6	360
太白区	10	584
泉区	22	1,599
合計	57	3,524

## ⑤ 実習受入

### ○社会教育実習生

各区中央市民センターにおいて、社会教育主事資格取得を目指す宮城教育大学、東北学院大学、東北福祉大学の学生を対象に、市民センターでの実習を通して生涯学習事業を学習させるため、実習生として受入れ、講座の企画立案や実践について指導した。

### ○児童・生徒の職場体験実習

小学生、中学生の職場体験実習を受け入れ、市民センター業務に関する学ぶ機会を提供した。

## 3 学校・地域連携推進

学校や地域団体等とネットワークをつくり、様々な人たちが連携して課題に取り組めるよう必要に応じて、つなぎ手、支え手の役割を果たす。

### (1) 学びのコミュニティ推進事業支援

学校や市民センターが事務局となり、地域の様々な団体が連携し、中学校区または小学校区の児童、保護者、住民等を対象として、子どものすこやかな育ちを支援する地域のネットワークをつくり、様々な事業の実施をとおして子どもを育む地域づくりを行っている。

3年間、市から事業委託を受け、委託終了後は自主実施となるが、市民センターでは、永く組織に関わり、活動支援を行っている。

#### 【平成23年度に市民センターが関わった主な事業(委託期間中の事業)】

館名	事業名	概要	年間実施回数	参加延人数
太白区中央市民センター	東なかだ学びのコミュニティ推進事業	袋原中学校区内の児童・生徒や保護者、地域住民と共に、子どもたちの健全育成を目的とした参加体験型の活動を行い、地域コミュニティを深めた。 ・4月16・17日 お花見の会 ・7月30・31日 学校に泊まろう ・8月7日 学校で花火を見る会 ・11月26日 公開講座・ボクシング体験会 他	6	353
	湯元地区学びのコミュニティ推進事業	湯元小学校区の各団体と協力して事業を実施することで地域全体で子どもを育てていくきっかけをつくた。 ・10月16日 がんばれ秋保っ子キックベースボール大会(参加者105名) ・1月14日 秋保カルタ大会(参加者123名) ・秋保地区行事カレンダー作成	10	440
	生出地区学びのコミュニティ推進事業	子どもの9年間の育ちを地域と共に支えることを目標に生出中学校区を活動エリアとして小中3校・同PTA・太白区中央市民センターを中心に設立、当年度は震災復興をテーマに子ども達が地域住民と共に学ぶ機会として下記の三事業を実施した。 ・避難宿泊体験学習(参加者35名:生出小) ・出前事業&天体観望会(80名:赤石分校) ・被災地交流学习(27名:石巻市雄勝町)	6	208

【委託終了後の事業に対する継続的支援】

館名	事業名	概要	年間実施回数	参加延人数
青葉区 中央市民 センター	学校地域 連携支援 事業	市民センターが保有する広範な学習情報や事業データの体系的な整理を引き続き行うとともに、課題を抱えながらも主体的な事業運営に取り組む各実施団体に対して、継続的に活動するための支援及び連絡会を開催した。	1	16
	旭ヶ丘 わんぱく 森 <sup>2</sup> がっこ	旭ヶ丘小学区の学校関係団体・地域団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・6月25日 旭ヶ丘ホテルまつり ・7月23日 旭ヶ丘夏祭り ・8月21日 デイキャンプ	3	184
	かみすぎ ねっと支 援	上杉山通小学区の学校関係団体・地域団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・7月16日 おもしろ子ども会	1	300
	まちがっこ	東二小・幼稚園をはじめ、センター周辺の関係団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・5月26日 花あるまちづくり ・11月16日 わくわくワイワイ囲碁体験！ ・7月6日 どんご遊びをしよう！ ・8月21日 東二夏祭り	4	600
	ひろせ 山がっこ	広瀬小、愛子小学区の学校関係団体・地域団体等との連携により、子どもの健やかな育ちに資する事業を実施した。 ・7月30日 学校に泊まろう！ ・10月23日 宮城地区まつり参加 ・2月18日 御殿山に登ろう	3	287
宮城野区 市民セン ター事業 推進室	榴岡かいわい学びのコミュニティづくり推進事業 仙台駅東口かいわいの幼児、小学生を対象として遊びの広場を提供する。また、地域の住民や中学生、ボランティア等の参加も促し、異世代間の交流も図る。 ・8月28日 第9回つつじがおかワイワイ夏まつり ・1月29日 第4回つつじがおかワイワイ冬まつり	10	857	
若林区 中央市民 センター	南小泉子ど ものふるさ とづくり推 進事業	南小泉小学校の子どもたちや保護者を対象に子どもとその保護者が親子一緒に体験活動ができる講座が3回実施されたが、そのうち夏の1回について支援を行った。	1	337
	区内小学 校区合宿 支援	連坊小路・南材木町小学校の児童を対象に、小学校等にて自炊しながら1泊2日ないし2泊3日の共同宿泊体験をさせ、地域を知るための体験活動をする事業の支援を行った。	2	211
太白区 中央市民 センター	学びのコミ ュニティな がまち	長町中学区(長町小、長町南小、鹿野小学区)内児童・生徒や保護者、地域住民と共に、子どもたちの健全育成を目的とした参加体験型の活動を行い、地域コミュニティを深めていく。 ・8月21日 親子防災講座(参加者40名) ・12月3日 こどもの街ながまち(参加者約600名)	11	741
	とみざ和 がっこ	富沢中学校区の各団体と協力して事業を実施することで地域全体で子どもを育てていくきっかけをつくる。 ・10月15日 オープン富中(参加者40名) ・2月12日 こどものまちin富中「かしわCITY」(インフルエンザ流行のため <del>当日中止</del> )	15	164

館名	事業名	概要	年間 実施 回数	参加 延人数
泉区中央 市民セン ター	学びのコミ ュニティ支 援事業 (松森編)	松森市民センターが核となった「まなこみネット鶴が森推進委員会」を支援した。 ・7月18日 どんどこ！巨大紙相撲 鶴が森場所 2011 ・1月7日 冬のお楽しみ会 「もちつきとだんごさし」	2	426
	学びのコミ ュニティ支 援事業 (南中山 編)	南中山市民センターが核となった『まなびネット「いずみ中山」』を支援した。 ・9月3日 長谷倉川で友だち交流会 (台風のため実施せず) ・12月25日 門松づくり ・2月4日 南中山・北中山小学生交流会	9	158
	区内学コミ 連絡会	区内で活動している各学コミ委員会と情報を共有し、学コミの活動の促進ならびに拡大を図った。	1	23
	ふれあい 学びネット い・ず・み 「あそびの 天国」	泉区中央市民センター全館を会場に、遊びによる交流を図る、子どもの居場所づくりの事業を行った。 2月19日	1	299
	ふれあい 学びネット い・ず・み 「キャンプ だホイ！」	野村小学校を会場に、七北田中学校区の小学生(高学年)を対象としたキャンプを開催した。 8月17日～18日	1 (2日間)	37
	ふれあい 学びネット い・ず・み 推進委員 会	地域の諸団体が連携し、青少年健全育成事業の展開を図ると共に、子どもの居場所づくり事業について検討協議した。	11	208

## (2) 嘱託社会教育主事研究協議会区部会との共催事業

嘱託社会教育主事（社会教育主事資格を持ち学校に在籍している教員）研究協議会の各区部会と各区拠点館の共催による事業を通して、子ども達の健全育成や地域コミュニティの活性化を図り、中心市街地エリアを地域で子どもを育てる環境づくりを推進している。

館名	内容	年間実施回数	参加者人数
青葉区中央市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月28日 JL 交流会研修会</li> <li>・9月11日 子ども会対象事業「青葉チャレンジキッズ in 科学館」</li> <li>・9月16日 青葉区社会教育推進連絡会研修会</li> <li>・11月26日 家庭教育講座「エクササイズで笑顔アップ」</li> </ul>	9	326
宮城野区市民センター事業推進室	<ul style="list-style-type: none"> <li>8/21 宮城野区ジュニアリーダー初級研修会・交流会</li> <li>10/12 嘱託社教主事・地域連携担当職員研修会</li> <li>12/20 嘱託社教主事・市民センター職員研修会</li> <li>1/14 宮城野区インリーダー研修会事前研修会</li> </ul>	4	80
若林区中央市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>11/26 「ものづくり体験教室」の開催（クッキーづくり、DVD 作成、ウナギ蒲焼き、和菓子づくり、凧制作、竹細工教室）</li> </ul>	1	79
太白区中央市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・10/12 JL初級研修会</li> <li>・10/22 自然体験活動指導者技術研修会</li> <li>・11/2 地域連携ネットワーク協議会</li> <li>・1/21 第8回太白綱取り物語（ミニ綱引き大会）</li> <li>・12/10 インリーダー研修会事前打合せ会</li> </ul>	7	594
泉区中央市民センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・12/11 泉区ジュニアリーダー初級研修会</li> <li>・1/21 みんなでジャンプ</li> </ul>	2	208

## (3) 地域との連携・支援体制

### ◎ 取組み例 「六郷・七郷コミネット」への参画

＜若林区中央市民センター＞（通年）

東日本大震災による津波で大きな被害を受けた六郷・七郷地区で被災した方の支援を行うネットワーク組織として立ち上げられた「六郷・七郷コミネット」に参画し、復興チャリティイベント運営などへの協力を行った。

### ◎ 取組み例 「泉区社会教育を考える会」の開催

＜泉区中央市民センター＞（年間5回開催、延べ72人参加）

区内の社会教育について、区内嘱託社会教育主事や子どもに関わる関係機関の方々と考える機会を持ち、泉区社会教育事業の活性化を推進した。

## 4 学習情報収集・提供事業

区内地区館が収集している地域情報を含め、広く情報を集積し、多様な媒体に整理・保管し、広く市民が活用できるよう公開する。

### (1) 学習情報提供システム

市民の学習意欲に応え、的確な情報提供サービスを展開することで、効果的に市民の学習活動を支援するため、中央市民センターと各地区 56 館（常駐職員のない馬場・湯元以外の全館）の市民センターとがコンピューターでネットワークを結び、生涯学習に関する、より新しい情報を提供するとともに、市民の学習相談に応じることを目的として、平成 12 年 3 月より現行システムを運営している。

#### ＜ 仙台市生涯学習情報提供システムの特色 ＞

- ・ 各市民センターで同じ情報を提供することによって、市民は身近な市民センターで学習情報を取得できる。
- ・ インターネットにより、家庭や職場のパソコンから情報を取り出すことができる。（個人情報についての制限有り）

#### 【仙台市生涯学習情報提供システム登録情報数】

情報種類	21 年度末現在	22 年度末現在	23 年度末現在
団体・サークル情報	1, 162	1, 126	989
人材・講師	637	615	541
事業	65	64	59
合計	1, 799	1, 741	1, 589

#### 【平成 23 年度 学習情報提供・相談件数】

相談内容	窓口・電話受付	インターネット経由	合 計
施 設	0	0	0
団体・サークル	59	28	87
事業・イベント	3	0	3
人材・講師	10	3	13
その他	2	0	2
合 計	74	31	105

#### 【平成 23 年度 インターネット関連アクセス等件数】

市民センター全般	48, 676, 862 件	学習情報検索	268, 331 件
年間概算閲覧者数	615, 883 人	1 日あたりの閲覧者数	1, 682 人
年間閲覧頁数	3, 189, 404 頁	1 日あたりの閲覧頁数	8, 714 頁

## (2) 市民センターホームページ(ブログ)の運営

URL : <http://www.stks.city.sendai.jp/sgks/WebPages/>

仙台市市民センターのウェブページを開設し、市民センターに係る各種のデータを公開するとともに、学習情報提供システムの情報を検索できるページを設け、広く学習情報を提供している。

また、ホームページ内では、全市民センターがそれぞれブログを公開している。

### <地区館のブログの例>

The screenshot shows the website of the Sendai City Citizen Center. The top navigation bar includes links for 'Home', 'E-mail', 'Low Vision Mode', and 'Navi'. The main content area features a 'New Information' section with a list of recent events and a 'Blog' section. The selected blog post is titled '「森林セラピー」&「汗」職場体験!' and describes a field trip to a forest for a group of students from Sendai University of Education. The post includes a photo of the group and a quote from a participant. The right sidebar contains various utility links such as 'Study Information', 'Other Branches', and 'PDF Information'.

仙台市市民センター - Microsoft Internet Explorer

http://www.stks.city.sendai.jp/citizen/WebPages/futochu/index.html

仙台市 | 新着情報 | 内容別索引 | 組織別索引 | 検索 | サイトマップ | 使い方ヘルプ |

仙台市トップ>教育>中央市民センター>市民センター各館>太白区中央市民センター

たいはく 学ぶ気持ちを応援します  
**太白区中央市民センター**  
●お問い合わせ (9:00~21:00)  
講座 TEL **022-304-2741**  
施設 TEL **022-304-2211**  
●休館日 月曜日・祝日の翌日・年末年始

HOME E-mail Low Vision Mode Navi 05月<<<06月<<07月<08月

センターだより  
主催事業情報  
周辺区域の概要  
施設のご案内※  
部屋の使用料※  
利用のご案内※

新着情報

- 08/21(日) -- 「森林セラピー」職場体験!
- 08/13(土) -- 「たけななるお茶の話」終了しました
- 08/10(水) -- 『親子で防災! わいわい井戸端会議inながまち』参加者募集のお知らせ
- 08/06(土) --七夕飾り完成しました!
- 07/26(火) -- センターだより8月号のお知らせ
- 07/24(日) --ながまち交流フェスタ参加団体募集!
- 07/20(水) -- 講座『ながまち後のプログラム』のご案内
- 07/02(土) -- 老壮大学初まりました!
- 06/30(木) -- センターだより7月号のお知らせ
- 06/22(水) -- あふれる「笑顔! えがお!!」

2011年8月21日(日)

太白区中央の四季

市民センター児童館棟屋上まじろくげんなど被災しましたが、プランターの花はみな「あの日」を乗り越え咲いています!

「森林セラピー」&「汗」職場体験!

老壮大学校せいかつ教養コース8月講座は、登米森林組合の竹中雅治氏による「森林セラピー」でした。連日の猛暑の疲れを癒すためにも「近場の山」へ出かけてフィトンチッドを取り入れようという内容でした。ラストはラフターヨガで盛り上がりました。この講座に受付業務から聴講、後片付けまで全面的に、職場体験中の西多賀中学校2学年男子5名が活躍しました。終了後感想を聞くと、「ありがとう、今日は楽しかったよ」と言われ、役に立つことができたんだと胸に染みしました。」というコメントが届きました。

受付の中学生に「わあ、元気がいいわね」という声か。

ラフターヨガでは、大きなのこを収穫したことを想定して大きな笑い声が……。

仙台市市民利用施設予約システム  
学習情報検索  
他館のページ  
市民センターだより(全市分)PDF版  
事例研究報告  
リンク集

PDFについて

PDFファイルで作成されている文書をご覧いただくにはPDFを見るためのソフト「Adobe®(Acrobat®) Reader」(無料)が必要です。下記にある「Get Acrobat Reader」のボタンをクリックしてダウンロードして下さい。ダウンロード終了後、インストールが必要です。

インターネット

スタート 2 Windows Expl... 4 Microsoft Offi... 2 Internet Explor... Microsoft Excel...

### (3) 市民センター事業ガイド

講座等参加者の募集中、募集予定がある事業について、5区ごとにまとめて、毎月1回発行して、市民への情報提供を行っている。

### (4) その他の学習情報提供事業

館名	事業名	概要	実施日等
若林区中央市民センター	若林区地域情報発信事業 「若林区歳時記情報発信事業」	写真ボランティアに依頼して区内の歳時記情報を蓄積するため、定例会を1回開催し情報を収集した。また、蓄積した情報を窓口等に掲示するなど情報発信を行った。	年間1回開催 (定例会)
	生涯学習情報発信事業 「いぐスペ！わかばやし！」	当市民センターとして、毎月第2水曜日に「エフエムたいはく」のラジオ放送で、若林区内の生涯学習事業の情報を発信する「いぐスペ！わかばやし！」の放送を実施した。	年間9回実施
太白区中央市民センター	コミュニティFM連携学習情報提供事業	「エフエムたいはく」と連携して、太白区内市民センターの生涯学習事業や地域情をの紹介。番組サポーターと共に事業をすすめながら、学習情報の提供を行った。	年間17回実施

## 5 職員研修

市民センター職員の役割に対応した能力を備え、事業運営に係る技術や能力の向上を目指して、市民センターの事業に携わる職員を対象とした各種研修を実施している。

#### 【研修内容】

研修名	実施日	受講対象	概要	参加人数
新任研修会	6月9日 (木)	新任の市職員	4月に新しく配属された職員を対象に市民センターの基本を学ぶ研修会を実施した。	16
事例発表研究研修会	2月23日 (木)	(公財)ひと・まち交流財団職員・市職員	区拠点館で実施している先進モデル事業、各地区館で実施している重要課題解決のための事業など、時代の流れに対応した事業の分析・検証を行う。 また、その結果により職員を対象とした研修を実施し、職員の意識、及び事業企画運営に関する技術の向上を図った。	88
市民センター情報セキュリティ研修	2月16日 (木)	(公財)ひと・まち交流財団職員	指定管理者職員を対象に、情報セキュリティに関する基礎的な知識を学ぶ研修を実施した。	65
地域づくりスタート塾	12月17日 (土) 1月21日 (土) 1月29日 (日)	地域づくりや地域活動に関わっている方、又は地域づくりに興味のある方	地域の魅力や課題を把握するための視点や方法を体験を通して学び、学びを生かした取組を実践しようとする意欲を持つことをねらいとする。また、本事業は、各区「住民参画・問題解決型学習推進事業」を支援する中央市民センターにおける「住民参画・問題解決型学習推進事業」として実施した。	31

## 6 仙台市公民館運営審議会

社会教育法第29条、仙台市市民センター条例第13条に基づき、市民センターにおける各種の事業の企画実施につき調査審議を行う、本市が設置するすべての市民センターに共通の公民館運営審議会として設置している。

現委員は15人で、任期は平成23年11月1日から平成25年10月31日までの2年間となっている。

### 【委員名簿】〔平成24年3月31日現在〕

氏 名	勤務先・所属団体(役職名)
跡 部 薫	仙台市議会議員
阿 部 重 樹	東北学院大学経済学部 教授
石 井 山 竜 平	東北大学大学院教育学研究科 准教授
大 泉 太 由 子	(財)東北活性化研究センター調査研究部長兼主席研究員
小 岩 孝 子	特定非営利活動法人 FOR YOU にこにこの家 理事長
小 松 州 子	NPO法人せんだい・みやぎNPOセンター 仙台市市民活動サポートセンター長
齋 藤 純 子	NPO法人せんだい杜の子ども劇場代表理事
佐 藤 直 由	東北文化学園大学医療福祉学部長
○ 佐 藤 憲 子	仙台市社会学級研究会 顧問
照 井 栄 一	元 仙台市市民センター館長
傳 野 貞 雄	仙台市連合町内会長会会計理事
◎ 梨 本 雄 太 郎	宮城教育大学教職大学院教授
堀 越 清 治	仙台市荒町小学校校長(仙台市小学校長会)
松 村 弘 美	(有)プランニング開
森 忠 治	演劇プロデューサー・ワークショップデザイナー

◎:会長 ○:副会長 敬称略・50音順

### 【近年の審議内容（平成13年度～平成23年度）】

提出日	種別	テーマ(題名)	主な内容
平成15年 10月7日	提言	市民センターにおける子どもの事業のあり方について	1 子どもの事業に取り組む課題と視点 2 ジュニアリーダーの育成と活動支援 3 学社連携・融合事業について 4 学校週5日制に対応した事業について
平成17年 9月12日	提言	市民センターにおける市民参加と市民協働の推進について	1 市民企画委員のプログラムづくりについて 2 市民センター運営における市民の参加について 3 市民参加を広げる事業活動を目指して
平成19年 10月30日	答申	市民センターの施設理念と運営方針の見直しについて	1 見直しの背景 2 見直しにあたっての考え方 3 市民センターの施設理念と運営方針

提出日	種別	テーマ(題名)	主な内容
平成 21 年 10 月 13 日	報告	審議の経過報告	1 今期審議会のテーマ設定と議論の経緯について 2 経過報告のまとめについて <これまでの審議内容(各委員の意見)の概要> 1 市民センターの区への移管について 2 連携事業の調査から見てきたもの <市民センターが大切にしてきた社会教育の価値とは> (梨本雄太郎委員) <区行政との「融合」をめぐる> (石井山竜平委員)
平成 22 年 3 月 16 日	意見	「次期行財政改革計画(素案)」に対する意見書	区役所への移管については課題や懸念があることから、それらを解決・解消した上で判断するべきと考える。
平成 22 年 8 月 31 日	提案	市民センターを拠点とした新しいまちづくりの提案 - 仙台プラン-	<市民センターを拠点とした新しいまちづくり> 1 意識を変える 2 人材発掘・育成とネットワーク化 3 市民の活動の場を生み出し支援する <新しいまちづくりに向けた市民センターの新たな一歩/今後の取り組み[提案] / 仙台プラン対応事業案> 1 住民参画・問題解決型学習事業 2 子ども参画型社会創造事業 3 学社連携・既存の事業範囲枠を超えた公共施設の連携事業
平成 23 年 1 月 25 日	意見	「市民センターを活かした地域づくりの推進」に関する意見書	1 検討の進め方について 2 組織見直しをめぐる課題について

### 【平成23年度の審議経過】

開催日	会議種別	協議議題
4 月 12 日(火)	臨時会	報告:東日本大震災後の市民センターの状況について
5 月 31 日(火)	定例会	報告:①区中央市民センターの区組織への位置づけに係る諸課題への対応状況について ②市民センターの状況及び今後の再開予定について ③平成 23 年度事業予算について 諮問 審議:今後の公民館運営審議会の進め方について
7 月 5 日(火)	研修会	講義:市民センター事業の評価の考え方と方法について
7 月 27 日(火)	定例会	報告:仙台市公民館運営審議会研修会について 審議:東日本大震災後の復興に向けた市民センター事業のあり方について
8 月 23 日(火)	研修会	研修:事業評価の現状について
9 月 6 日(火)	定例会	審議:東日本大震災後の復興に向けた市民センター事業のあり方について
11 月 16 日(水)	定例会	委嘱状交付式 協議:①会長、副会長選出 ②会議の公開、非公開について ③議事録及び署名人について ④定例公民館運営審議会の日程について 報告:審議会の運営について
1 月 25 日(水)	定例会	審議:仙台市市民センター事業の評価のあり方について
3 月 27 日(水)	定例会	報告:平成 24 年度事業について 審議:仙台市市民センター事業の評価のあり方について